

平成31年度

事業計画書

社会福祉法人 あすなろ会

石津川保育園

平成31年度に向けて

幼保連携型認定こども園になり、5年が経ちました。本園の子ども達は今も昔も変わらず、身体を動かすのが大好きで毎日、散歩にでかけたり、外で元気に遊んでいます。冬の寒い日でも薄着で過ごし、保育教諭が「長袖着ようよ。」と声をかけても、「大丈夫。」と半袖で過ごす子どももいます。この身体の強さは保育園入園から培ってきたものだと実感しました。

最近は世の中も変わり、フルタイムでの共働き家庭が増えています。産後の仕事復帰の時期も早くなり、生後2ヶ月で預ける家庭もあります。また4月からフルタイムでの仕事復帰の方も増え、慣らし保育の時間の確保が難しくなっています。

新入園児に関しては親や子の負担や不安を第一に考え、4月はいつも以上に保護者に寄り添い、信頼関係を築くように心掛けたいと思います。

また、3歳以上児の幼児教育無償化が今年10月から始まると言われています。無償化の良し悪しはあると思いますが、保護者の方には保育園に預けてたらいいと思わず、子どもに目を向けて、0歳から就学前までのこの時期が親子での関わりにとても大切な時期であることを毎月のお便りや懇談等でしっかりと伝えていきたいと思います。また親子で参加する行事にも力を入れ、スキンシップの大切さ、命の大切さ（親子ふれあいデーにおいての防災・命の話など）を知っていただこうと思っています。

日々の保育に関しては、『子どもの発見・知りたい・やりたいという気持ち』を大切にして、子ども同士のつながりが密になるように保育教諭は見守り、一緒に悩み、一緒に驚き、一緒に考えていきたいと思います。字を書くなどの技術面ではなく、心を育てる保育を引き続き力を合わせて取り組んでいこうと思います。

《保育方針》

- ・一人ひとりを大切にし、大人に可愛がられ友達との関わりの中で、心地よい生活ができるようにします。
- ・保護者の気持ちを理解し、信頼関係を築き、連携を深めていきます。
- ・地域社会の人々と交流を深め、保育ニーズを受け入れ、在宅子育てを行います。

《保育目標》

♪心も体も健康な子ども

♪のびのびと遊び、感性豊かな子ども

①定員 120名 生後3ヶ月の乳児から就学前の幼児
現員 4月1日現在（平成30年4月1日） 124名

②開園時間 7時から20時 保護者の勤務、通勤時間で異なる
2号認定…8時間
3号認定…11時間

《保育内容》

- (0歳児)
- ・一人ひとりの生理的欲求を満たし、生活のリズムになじむ。
 - ・適切な養護と安全を図りながら、お座りやハイハイ、つまり立ちなどの基礎体力となる運動をする。
 - ・大人との安定した情緒的な人間関係が満たされ人に関わる。
 - ・自然物や玩具など、物を見たり触ったりして興味をもつ。

- (1歳児) ・食事や排せつ、睡眠などの生活活動にやる気をもつ。

- ・自然や身近な用具、玩具に興味や関心をもち、試したりする。
- ・経験を通して言葉を覚え、言葉を使った遊びが少しできる。
- ・感情を素直に表現して機嫌よく過ごし、友達との関わりが始まる。
- ・歩行が完成し、目的をもった身体の動きが出来る。

- (2歳児)
- ・安心できる保育者との関係のもとで食事、排泄、着脱など簡単な身の回りの活動を自分でしようとすると。
 - ・自分の気持ちを素直に表現し、自己発揮し友達と一緒に好きな遊びを意欲的に行う。

- (3歳児) ・基本的な生活の仕方がわかり、自分からしようとする。

- ・元気に遊びながら、身のこなし方を覚え、活発に運動する。
- ・保育者や友達と色々な関わりをもちながら集団生活に必要な決まりを知り、遊びを楽しむ。
- ・自分のやりたい事や感じた事を言葉で伝えたり、様々な活動で表現する。

- (4歳児) ・集団生活に慣れ、喜んで色々な活動に取り組む。
- ・経験を通して、生活に必要な言葉を覚える。
 - ・日常生活に必要な習慣や態度を身につける。
 - ・身近な社会や自然の出来事に興味や関心をもち、見たり触れたりする。
- (5歳児)
- ・集団生活を楽しみ、色々な遊びを活発に行うとともに基本的な生活や態度を身につける。
 - ・自然や身近な事象に興味や関心をもち、豊かな心情や知的好奇心を高める。
 - ・友達同士の関わり合いを深め、意欲的・創造的に遊びや活動に取り組み充実感を味わう。
 - ・小学校に期待をもって卒園する。

《縦割り保育》

『温かい家庭』を考えた時に子どもが同年齢でいるより異年齢でいる方が自然であるという考え方から職員間でも何度も話し合い、必要性を検討してきました。

昭和62年4月より本格的に縦割り保育を始め、子ども達が遊びを通して互いに関わり刺激し、成長し合って、労りや思いやりが育っているように思います。

お兄ちゃん、お姉ちゃんにお世話をしてもらい、たくさん甘えた分、自分より年下の子に対して自分がされたようにお世話を進んでする姿がみられます。自然と思いやりの気持ちが育っていると感じる瞬間です。

子どもの集団としての人数を考えた場合、20～24人位が良いのではないかと・・・？

《延長保育》

延長保育児にとっては長時間での保育になるので豊かで安定した気持ちで、生活できるように配慮する。

《障害児保育》

様々な障害をもつ子どもに対応できるように保育者が知識を習得、専門機関と連携を密にし、子どもを丸ごと受け入れ、ともに育つという気持ちで生活する。

《給食》

本園独自のメニューで手作りの給食・おやつを提供しています。子どもが口に入れるものなので、国産にこだわり、『野菜』を多く取り入れ、新陳代謝の促進や風邪予防にニンニクを入れています。また咀嚼をしっかりできるような昆布や煮干しなども提供しています。

0歳児の離乳食は専門の職員がその子に応じた段階（初期・中期・後期・完了）の献立を提供しています。

アレルギーのある子に関しては病院で検査をして医師の意見書を提出（1年に1回）してもらっています。そして園長・主任・看護師・主任調理師・保護者でアレルギーの確認をし、全職員が周知するようになっています。配膳でもメニューの確認・配膳の確認を何重にも行って、誤飲・誤食をしないように心掛けています。

◎本園独自のレストラン形式

本園では11時半～13時までレストラン（幼児クラスの給食）を開店。子ども達が自分で食べたい時にチケットを持って、レストランに来て給食を食べます。保育園でたくさん遊び、「お腹が空いた」と空腹感を感じ、自分たちで時計を見ながら、年下児を誘い、楽しく食事をすることで満足感も満たされます。最近、世の中が豊かになり、食べ物の意欲が失われているようですが石津川保育園では早くより食育に目を向け、日本食（和食）を多く取り入れ、野菜もたくさん摂っています。おかわりもたくさんしてくれています。年長児が順番にレストラン当番もします。

《栄養管理》

- ①入所乳幼児の健全な発育に必要な栄養量を含むバランスの摂れた給食を衛生面に気を付けて実施する。
- ②食品の素材を生かすように薄味に心掛ける。
- ③寒い時は出来るだけ温かいものを温かいうちに配膳するタイミングも考え、保育者と厨房職員が一体となって、子どもの喜ぶ給食つくりに励む。
- ④食物アレルギーの子どもへの除去食など配慮し、栄養が偏らないようとする。
- ⑤食育としてクッキングを取り入れ、食材に触れたり、調理する過程の大切さを知る。

《防災》

昨年9月の台風で本園では2日間に渡り、停電が起こりました。エアコンも使えず、電気もつかずの暗い中での保育となりました。保護者の方や近隣の保育園、地域の方に助けられ、休むことなく保育園を開園できました。

この経験で、防災を身近に感じ、保育園としていざ災害が起った時、どう対応するのか、保護者に関する災害時の対応（家族がバラバラに過ごしていた等）を真剣に考えていただくために、行事に防災を絡めたり、いろいろな工夫をしてみんなで防災を考えていきたいと思います。

また前までは暴風警報等が出た時は保護者に1件1件電話をしていたが、昨年度10月より、保護者の方にメール登録をしていただき、災害時や必要に応じて園より一斉メールを送れるようにしました。

《地域対策》

家庭や地域との連帯を密にとりながら特に保護者に協力を得て、保育運営上取り組んでいます。地域との協力関係を良好に保つために、下記のことを行います。

●サークル活動

0～3歳までの年齢別に分けて、月2回ずつ保育園の1室を使用し、親子で2～3時間交流する場を提供する。

活動の残り30分は、親同士の情報交換の場としてお茶を飲んでもらいながら団欒をする。その間、保育教諭が子どもを見る。

●ぴよぴよ広場

0～1歳児のお子さんを対象に親子でベビーマッサージ（職員2名有資格）をしたり、離乳食・絵本の読み聞かせ・絵本の選び方等の勉強会をしたり、保健師さんに話を聞いたり、親の親睦も大切にしています。

●園庭開放

月2回、園庭を開放し、地域の子ども達が親子で遊びに来ている。専任の保育教諭やリトミック講師によるリズム遊びも実施しています。

●親子ふれあいデー

保育教諭が工夫して様々な出し物やゲームを用意し、在園児の親子及び祖父母、地域の方、卒園児とともに来てもらい楽しい時間を過ごしてもらう。また地域に根差した保育園となるようにしている。この時に在園児のお父さんにボランティアとしてお手伝いをお願いし、子ども達とたくさん関わってもらう機会を作っている。

●おじいちゃん・おばあちゃんの集い（敬老交流会）

在園児（4・5歳児）とその祖父母との交流を行う。

●一時保育サービス

保護者のパート就労により家庭での保育が困難となる場合は週1～3日、保護者の疾病・災害・事故・冠婚葬祭などにより緊急・一時的に家庭での保育が困難となる場合は1か月以内、また保護者の育児に伴う私的な理由（リフレッシュ等）で一時的に保育が必要になる場合、園に相談していただき利用する。

●苦情解決事業

苦情解決の体制を整え、利用者等からの苦情の適切な解決を図る。また苦情内容・解決策等をホームページに載せ、保護者に周知する。

平成31年度 子育て支援 年間計画

《園庭開放》

ベランダ遊びや砂場を中心に地域の親子さんに開放して遊んでいただきます。年に約2回、リトミックや水遊びをして遊びます。

《ぴよぴよひろば》

0歳児対象の親子ひろばです。（月1回）
西区の保健師さんや栄養士さんに来ていただいたり、絵本の先生、看護師さんに入っていただいたりして、相談などしながら和やかに過ごしてもらいます。
年2回、わらべうたベビーマッサージも行います。

《ひよこルーム》

月2回、0歳児の親子対象にお部屋（2階サークルの部屋）を開放します。

《サークル》

年12回、1歳児・2歳児別に定員5組で募集をし、チームを作って、園での遊びなど様々な内容で楽しんでもらいます。おやつや給食を食べたり、クッキングも取り入れます。

石津川保育園における保健活動

【目的】

保育園は、子ども達が健康な毎日を送るための生活の場です。同時に、子ども達の集まる場所ゆえに病気が発生しやすい所でもあります。保健活動は日々の体調の変化をいち早く把握することで子ども達の心身の健康を守り、病気の発生や蔓延を最小限に食い止める目的があります。また、長期的な成長段階をみていくことで子ども達がそれぞれのペースでしっかりと成長していることを見守っていくことも大切な目的としています。

【取り組み】

毎日の園児の体調を確認し、体調の悪い園児や怪我をした園児の手当て、必要時には医療機関への受診を行っています。毎月の保健だよりで保健活動を保護者の方に事前にお知らせしています。また、各検査結果については個人情報保護を徹底しお知らせして必要時には医療機関での精密検査をおすすめしています。園児だけでなく職員においても年2回の健康診断などで健康管理に努めていただいているます。

感染面については、日々の手洗いを徹底し食事前には職員・園児共にアルコールでの手指消毒を行っています。流行性の感染症などについては登園許可証を用いて感染症の拡大がないように管理しています。また流行性感染症の診断が一定数を超えて出た場合には保健所へ速やかに報告(平成30年度は1月にインフルエンザ)、同時に地域での感染の程度なども感染症情報収集システムで確認し、感染拡大のないように努めています。また、予防接種確認票を用いて予防接種の進み具合などを個別で確認し、必要時は接種の促しを行っています。検便では調乳・給食担当の職員につきましては2回/月、保育担当・一般職員には1回/月を実施し結果を確認しています。

食事面では定期的に医師の記載のあるアレルギー意見書を提出していただき、それを基に給食成分表を参照しながらアレルギーを持つ園児の食事の確認を行い、調理室と相談し、各クラスの誤食防止に努めています。また、新入園児についても入園後にトラブルのないようにアレルギーの有無や程度などを事前に確認させていただいているいます。

2019年度 保健年間計画

| 目標 | 保健行事 | 指導内容及び留意点 | 衛生環境及び指導 |
|-------------------------------|---------------------------|--|---|
| 4月 新しい生活に慣れる | 身体計測（毎月） 内科健康診断 | 個人の健康把握（生育暦、既往歴） 予防接種の勧奨（年間を通して行う） | ・所内安全、衛生点検 ・離乳食離・アレルギー除去食児の対応 |
| 5月 基本的生活習慣を身につける | | 新入園児のからだづくり開始 手洗い、うがいの指導 生活習慣の点検（朝食、睡眠、排便等） | ・SIDSの対応の確認 (心肺蘇生法を含む) |
| 6月 歯を大切にする 梅雨時の衛生に気をつける | 歯科健康診断 | 正しい歯ブラシの使い方、おやつの食べ方、身体の清潔、しらみ発生の有無確認 食中毒の予防 | ・布団日光消毒 ・頭じらみの点検 ・害虫駆除 |
| 7月 夏の健康に気をつける | アレルギー意見書 の期限確認・必要児は再提出 | 規則正しい生活（朝食、睡眠等） プール期間中は、特に朝の健康観察を大切にする（目、耳、鼻、のど、皮膚等） 帽子をかぶる 汗の始末 日焼け・虫刺され対策 冷房時の室温の管理 扇風機の使い方 | ・樹木・室内隨時) ・冷房の温度調節 ・砂のほり起こし（随时） ・紫外線への配慮 ・光化学スモッグ発生時の対応 |
| 8月 | | | |
| 9月 目を大切にする | 視力検査 | 目について（テレビの見方、姿勢） 視力検査の受け方 | ・宿泊保育前の環境整備 |
| 10月 生活リズムを整える | 聴力検査 | 規則正しい生活（早寝、早起き） 聴力検査の受け方 | ・プール安全点検 ・プール水質検査 |
| 11月 寒さに向かい身体をきたえる | 内科健康診断 | 衣服調節、 | ・運動会前の運動場、体育 |
| 12月 戸外で元気に遊ぶ | 検尿 | ひび・しもやけ・乾燥肌の予防（ハンドクリーム等）、 風邪の予防、手洗い・うがいの励行 | ・遊具等の安全点検 ・暖房器具の安全点検 |
| 1月 冬の健康に気をつける | 予防接種確認票配布・回収 | かぜの予防規則正しい生活、インフルエンザ予防 午睡中の暖房の配慮 手洗い・うがいの励行 | ・暖房の温度、湿度調節 ・室内の換気 |
| 2月 寒さに負けず元気に遊ぶ | 聴力再検査 新入園児保健面接 | できるだけ戸外で遊ぶ、手洗い・うがいの励行 アレルギー意見書の確認・再提出 | ・感染症情報収集システムへの入力（毎日） |
| 3月 生活習慣の総点検 | 意見書配布・回収 | 洗顔、歯みがき、手洗い、うがい、爪切り、髪の手入れ、耳掃除について ハンカチ、ティッシュの使い方（5歳児） | |

※内科健康診断は、年2回、0歳児クラス～5歳児クラス

※歯科健康診断は、年1回、1歳児クラス～5歳児クラス

※聴力検査、視力検査は、年間1回、4歳児クラス～5歳児クラス

(理解力の関係や精査後の再検査は必要児のみ追加で2・3月に行う)

※検尿は、年1回、3歳児クラス～5歳児クラス

平成31年度

石津川保育園 安全衛生計画

★衛生面での毎日の取り組み

- 日々の手洗いを徹底
- 食事前には職員・園児共に手洗い・アルコールでの手指消毒
- 下痢・嘔吐には嘔吐セットを使用し、全職員が素早く適切に処置（次亜塩素酸で消毒）
- 指定感染症については登園許可証を用いて感染症の拡大がないよう管理
- 流行性感染症の診断が一定数（10人）を超えて出た場合には保健所へ速やかに報告（30年度は1月にインフルエンザを報告）
- 園内の感染症の状況を感染症情報収集システムに入力し、情報を共有、地域での感染の程度なども確認
- 予防接種確認表を用いて予防接種の進み具合などを個別で確認し、必要時は接種の促し

| 年間リスクマネジメント活動の目標 | | ヒヤリハット報告を分析し、事故防止について保育職員の共通理解を形成する | | | |
|------------------|---|---|---|---|-------------------|
| 衛生・安全委員会 | 職員 | 園児 | 保護者 | 危機管理 | |
| 4月 | 今年度の委員会の進め方、園庭・遊具の遊び方の確認、アレルギー配膳の確認、嘔吐・下痢の対応方法の確認、SIDS対応について周知、事故報告書、ヒヤリハットの書き方指導 ★花粉や季節の変わり目による肌の不調確認 | 園庭遊具の遊び方、送迎表の確認、アレルギー配膳の確認、嘔吐・下痢の対応方法の確認、SIDS対応について周知、事故報告書、ヒヤリハットの書き方指導 ★必要に応じて軟膏塗布など対応 | 道具、園庭における遊びの約束事を学ぶ 避難訓練時の終京事（非常ベル、「おはしも」など）を学ぶ | 車・自転車での送迎時の注意事項のお知らせ 登園、降園時の玄関入口扉の開閉チェックのお願い 災害時における二次避難所の確認、園児引き渡しのルール確認 | 定期の安全点検実施 避難訓練 |
| 5月 | 事故が心配されるハイリスクの園児に対する配慮事項の確認と健闘、提出された事故・ヒヤリハットの報告・検討（SHELL）園外散歩マニュアルの検討、園外散歩チエックシート・散歩届の見直し | 不審者対応マニュアルの確認AEDの使い方、心肺蘇生法の研修 災害時の役割分担について周知 散歩他園外保育活動マニュアルの説明、周知 | 園外散歩における道路の歩き方、交通安全、事故に注意することを学ぶ 避難訓練、防火ビデオを見る | 園外散歩のお知らせ 気温の変化に応じた衣服の調節のお願い 検尿の実施についてのお知らせ ★手洗い方法・トイレ利用について学ぶ | 定期の安全点検実施 避難訓練 |
| 6月 | プール遊びの安全会議（昨年度のヒヤリハットから所や危ない場面について協議）★換気などのカビ対策 頭じらみチェック、歯科検診、扇風機などの掃除 | プール遊びについて、安全点検事項および配慮事項の確認、周知 公園リスクマップの説明 園外散歩チエックシートの説明 | 雨の日、安全な室内での過ごし方（室内は走らないなど）について学ぶ ★個別に頭じらみの結果（処置方法等）をお知らせ | 定期の安全点検実施 避難訓練（夜間を想定して午睡時に実施） ★頭じらみが拡散しないよう午睡等の仕方を考える | |

| 衛生・安全委員会 | | 職員 | 園児 | 保護者 | 危機管理 |
|----------|--|---|---|---|---|
| 7 月 | 提出された事故・ヒヤリハット報告の検討（SHELL分析）園外散歩における事故リスクの確認 ★プールの水質確認 爪検査 | プール遊びの前に園児の健康状態の観察を徹底 園庭・運動場の整備について周知 熱中症およびケガへの対処方法を周知 | 水害など自然災害について学ぶ プール遊びの約束事について学ぶ ★爪検査 | プール遊びの方針、保護者に協力を求める事項のお知らせ 海、プールにおける事故防止に向けた意識啓発 | 定期の安全点検実施 避難訓練 |
| 8 月 | 不審者関連情報の検討及び不審者対策・マニュアルの確認、見直し 園外保育のマニュアル、チェックリストの検討 | 不審者対応について周知 事故及びヒヤリハット事例の報告 研修：グループごとに事故事例の検討 | 不審者が入ってきた場合の避難の仕方を学ぶ 知らない人に声を掛けられてもついて行かないことを学ぶ 大型遊具、おもちゃで安全に遊ぶ上での約束事について再確認、その基本的なルールを学ぶ | 地域における不審者対策について共に考えていただくためのお知らせ | 定期の安全点検実施 避難訓練 プール遊び時に地震発生を想定した避難訓練を実施 不審者対応、防犯教室の実施 |
| 9 月 | 事故報告書、ヒヤリハット報告書の集計と分析、安全確保の課題整理 | ヒヤリハット報告提出強化月間の説明、声掛け 園外保育における安全確認、役割分担について協議 | 避難訓練時の約束事を改めて学ぶ 集団で園外活動に参加する上の約束事について学ぶ 交通安全ルールについて学ぶ | 地域防災の取り組みについて意識啓発 | 定期の安全点検実施 避難訓練 大規模地震発生を想定した避難訓練（880万人訓練、二次避難所まで避難誘導） 災害ダイヤルの活用 |
| 10. 月 | 運動会後に予想される事故増加に対する対策に確認、検討 | 例年、運動会後に起こる事故の類似と事故防止のために、園児に対する注意事項の確認 | 園庭におけるかけっこ、大型遊具における遊びの約束事について学ぶ | 保護者対象の育儿講座において、心肺蘇生法について学んでもらう | 定期の安全点検実施 避難訓練 午睡後の火災発生を想定し、保育教諭の指示のもと避難訓練を実施 |

| 衛生・安全委員会 | | 職員 | 園児 | 保護者 | 危機管理 |
|----------|--|---|--|--|---|
| 11. 月 | 感染症対策・マニュアルの確認、検討 ★予防接種確認表の再配布・回収 暖房器具の掃除 | 感染症対策および嘔吐・下痢の対応方法の確認 SIDS対応について周知 AEDの使い方、心肺蘇生法の研修 | うがい・手洗いなどの感染症の予防について学ぶ 鼻かみ・咳のエチケットについて学ぶ | 家庭におけるうがい・手洗いの徹底をお願いする 感染症対策のお知らせ、罹患時の対応と保護者からの協力依頼 | 定期の安全点検実施 避難訓練 |
| 12. 月 | 災害訓練の総括、地域防災体制の検討、 救急セット・災害用避難袋の点検、備蓄に関する点検 ★予防接種の未接種促し 室内的加湿 | チームアップの研修、教育・保育場面の映像分析 安全な教育及び保育と事故防止について話し合う | 冬の健康な遊び方、室内での安全な過ごし方について学ぶ | 家庭における防災グッズ等について意識啓発 ★予防接種の未接種お知らせ | 定期の安全点検実施 避難訓練 夕方に地震発生を想定した避難訓練の実施 |
| 1 月 | ヒヤリハット報告をふまえ安全点検表の検討・見直し 各園舎リスクマップの作成に必要な資料作り ★乾燥肌の保湿対応 室内加湿 | 災害訓練についての振り返り、反省事項の引継ぎ 園児に対する防災寸劇のシナリオ打ち合わせ | 家庭における暖房器具の危険性について学ぶ 阪神淡路大震災について学ぶ 保育教諭による防災寸劇から学ぶ | 家庭における暖房器具の危険性についてのお知らせ 寒い時期の衣服による温度調節 大規模地震の発生に備えた家庭における家具等の安全点検の呼びかけ | 定期の安全点検実施 避難訓練 地震および津波発生を想定し、二次避難所まで避難誘導の実施 |
| 2 月 | 危機管理マニュアルの検討・見直し | 園舎内リスクマップ作成 | 室内における安全な遊び方、約束事について考える 交通安全のためのルールを学ぶ | 家庭室内の事故リスクと事故防止の啓発 | 定期の安全点検実施 避難訓練 交通安全教室 |
| 3 月 | 事故報告書、ヒヤリハット報告書の集計と分析 活動の振り返り 新人研修内容の検討 | 地震・火災発生に備えた危機管理体制の確認 | 東日本大震災について学ぶ 防災ビデオを見る | 交通安全教室についてのお知らせ | 定期の安全点検実施 避難訓練 |

平成31年度 行事予定表

作成 31. 2. 7

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------|-------------|-----------------------------------|--|---------|---|--|---|------------|---------|---------|---------|------|
| 1 月 | 水 部位の札 | 土 0歳児男子 お見余当 | 月 体操 | 木 乳・幼会議 | 金 日 | 火 乳・幼会議 | 木 日 | 水 土 | 木 日 | 水 土 | 木 日 | 1 |
| 2 火 | 木 祝日 | 火 ブール開き お泊り会譲 | 火 体操 金 | 月 体操 水 | 火 リトミック 土 | 月 避難・感謝 木 | 火 文化の日 | 木 お泊り会譲 | 木 月 | 木 月 | 木 月 | 2 |
| 3 水 | 金 聖法記念日 | 月 体操 | 水 乳・幼会議 | 木 園庭 噴水 | 火 避難・感謝 | 木 文化の日 | 火 発表会予行 | 木 文化の日 | 火 発表会予行 | 木 金 | 木 金 | 3 |
| 4 木 | 土 乳・幼会議 | 火 水戦会 ムーヤン金 | 月 体操 | 木 園庭 職会 | 水 乳・幼会議 | 金 日 | 月 振替休日 | 水 木 | 土 保育開始 | 火 月 | 水 木 | 4 |
| 5 金 | 土 みどりの日 | 火 水戦会 | 月 体操 | 木 園庭 | 火 感謝の日 | 金 日 | 水 リトミック | 木 発表会(1回目) | 木 日 | 水 木 | 木 木 | 5 |
| 6 土 | 月 二どもの日 | 木 金 | 火 職会 | 土 月 | 火 防災の日 | 木 金 | 火 みんなでグッキング | 木 発表会(2回目) | 木 月 | 木 乳・幼会議 | 金 乳・幼会議 | 6 |
| 7 日 | 火 月 | 木 月 | 火 職会 | 土 月 | 火 職会 | 木 金 | 火 乳・幼会議 | 木 金 | 火 乳・幼会議 | 木 金 | 木 金 | 7 |
| 8 月 | 水 月 | 木 月 | 火 体操 | 木 絵本 | 火 職会 | 木 金 | 火 職会 | 木 金 | 火 職会 | 木 園庭 | 土 園庭 | 8 |
| 9 火 | 木 月 | 火 月 | 火 体操 | 木 絵本 | 火 職会 | 木 金 | 火 体操 | 木 絵本 | 火 体操 | 木 職会 | 土 職会 | 9 |
| 10 水 | リトミック 金 | 木 園庭 | 火 体操 | 木 絵本 | 火 体操 | 木 金 | 火 体操 | 木 金 | 火 体操 | 木 金 | 火 木 | 10 |
| 11 木 | 10歳児講習 | 火 鳥かわいい職会 | 木 月 | 火 体操 | 木 金 | 火 2歳児遠足 | 木 月 | 火 乳・幼会議 | 木 金 | 火 木 | 火 木 | 11 |
| 12 金 | 乳・幼会議 | 火 リトミック | 木 月 | 火 体操 | 木 金 | 火 1歳児お散歩遠足 | 木 月 | 火 リトミック | 木 土 | 火 リトミック | 木 木 | 12 |
| 13 土 | 0歳児講習 | 火 ひまわり聖談 | 木 月 | 火 避難訓練 | 木 園庭 | 火 お泊まり保育 | 木 月 | 火 木 | 木 絵本 | 火 木 | 火 木 | 13 |
| 14 日 | 火 地域交流会 | 火 幼児遠足 | 金 月 | 火 避難訓練 | 木 日 | 火 お泊まり保育 | 木 月 | 火 木 | 木 絵本 | 火 木 | 火 木 | 14 |
| 15 月 | 体操 | 水 ひまわり聖談 | 木 月 | 火 避難訓練 | 木 園庭 | 火 お泊まり保育 | 木 月 | 火 木 | 木 絵本 | 火 木 | 火 木 | 15 |
| 16 火 | 職会 | 木 金 | 火 ひまわり聖談 | 木 月 | 火 避難訓練 | 木 日 | 火 敬老の日 | 木 木 | 火 避難訓練 | 木 木 | 火 木 | 16 |
| 17 水 | 金 避難訓練 | 火 木 | 火 ひまわり聖談 | 木 月 | 火 避難訓練 | 木 日 | 火 敬老の日 | 木 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 17 |
| 18 木 | 木 木 | 火 木 | 火 ひまわり聖談 | 木 月 | 火 避難訓練 | 木 日 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 18 |
| 19 金 | 乳・幼会議 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 19 |
| 20 土 | 月 さくら聖談 | 木 金 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 20 |
| 21 日 | 火 月 | 木 金 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 21 |
| 22 月 | 感謝 | 水 リトミック | 土 月 | 体操 | 木 金 | 火 プール終了 | 木 月 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 22 |
| 23 火 | 木 園庭 | 火 ひまわり日 | 水 月 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 23 |
| 24 水 | リトミック 金 | 土 月 | 体操 | 木 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 24 |
| 25 木 | 土 弁当 | 火 すみれ聖談 | 木 月 | リトミック | 木 園庭 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 25 |
| 26 金 | 乳・幼会議 | 火 木 | 木 月 | リトミック | 木 金 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 26 |
| 27 土 | 弁当 | 火 月 | 木 すみれ聖談 | 木 月 | リトミック | 木 金 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 27 |
| 28 日 | 火 プラネットリウム① | 金 月 | 木 月 | リトミック | 木 金 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 28 |
| 29 月 | 昭和の日 | 水 プラネットリウム② | 土 み会 | 木 月 | 火 4歳児園外予備 | 木 月 | 火 4歳児園外予備 | 木 月 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 29 |
| 30 火 | 祝日 | 木 プラネットリウム③ | 日 月 | 火 月 | 火 木 | 木 月 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 30 |
| 31 | 金 交通安全 | スイミング開始 | 水 齧庭 | リトミック | 土 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 木 | 火 31 |
| | 備考 | ・地域交流会の土産作り ・ごいのぼり作り ・内科接診欄 | ★ひよこ休み ★スイミングあり ★ひよこ休み ★スイミング休み | 歯科検診 | ★後原(幼兒) 内科健診 未定 ☆味覚狩り 敬老会作り | ☆視力検査 施設訪問(4歳) ☆味覚狩り 4・5歳児遠足 ☆味覚狩りは時期 15日 ベビマ | ☆新入園児面接 ☆聴力・視力再検査 ☆3歳児 國外保育 係立ちの下見は平 日に入職員2名で行 ★スイミング休み ☆乳・幼児遠足 | | | | | |

※ 幼児クッキングは縦割り保育で行う予定。日程は後日決める。